

『愛知大学と名古屋銀行との連携・協力に関する基本協定書』締結について

名古屋銀行（頭取 中村 昌弘）は、愛知大学（学長 佐藤 元彦）と下記のとおり連携・協力に関する基本協定書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 趣旨

当行では、地域社会の繁栄に奉仕するため、地域経済の活性化等に資する人材を育成するために、学生のキャリア形成を支援する活動を実施することに合意し、「愛知大学と名古屋銀行との連携・協力に関する基本協定書」を締結いたしました。

2. 具体的施策概要について

❖ 「長期インターンシップ」

❖ 愛知大学学生が、名古屋銀行本店営業部にて、実際にロビーマネージャーとして就業体験を実施します。

❖ 期間：第 1 期 2013 年 11 月 25 日（月）～ 2014 年 1 月 17 日（金）

第 2 期 2014 年 2 月 3 日（日）～ 2014 年 3 月 31 日（月）

❖ 人数：各期 10 名

【概要】

- ・ 愛知大学内で選考された 20 名以上の学生に対し、当行が基本的な銀行知識や身だしなみ、ビジネスマナーに関する事前研修を実施したうえで、実際に本店営業部にてロビーマネージャーとしてお客さま対応を経験していただきます。
- ・ 学生には、就業体験を通じサービス業の現場を学んでいただき、その後のキャリア形成に役立てていただきます。

3. 調印式の実施について

11 月 29 日（金）に名古屋銀行本店にて行われた調印式には、愛知大学から佐藤学長、当行から中村頭取が出席。佐藤学長より「短期間のインターンシップと違い、2 ヶ月にわたり実際にフロアに立ち、直接お客さまと接する機会を持つことは、仕事というものの全体像を理解できるだけではなく、学生のキャリア形成上大きな意味がある。」また、「今回は有償型のインターンシップであり、仕事を行う上の責任感を育成するといった面でも有意義である。」などとの挨拶がなされました。

